Yell エール

血液センター広報誌

献血は、愛のアクション！ LOVE in Action

No.06
2018.Spring

Donor
Blood
Center
Patient

2018.3.21　第3回キッズ献血（模擬体験等）
※この血液製剤はダミーです。

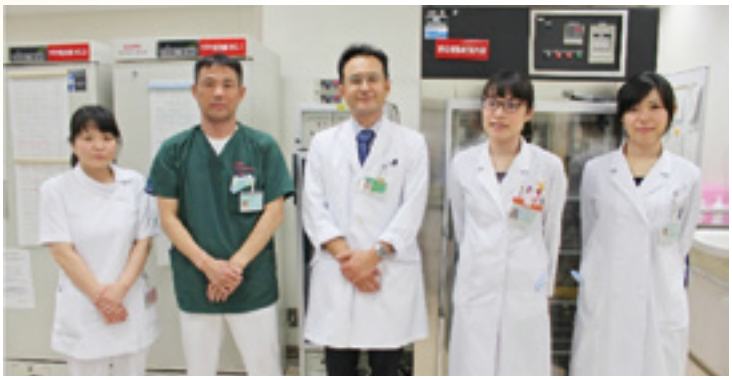
TOPICS

・Yell's INTERVIEW
・学生献血推進連盟の募集
・輸血を受けた患者さんの声
・俳句コンテスト作品
・常磐高校弁論大会の作品
・所長就任のご挨拶
・貧血予防レシピ
・企業団体紹介
・次世代を担う献血者

日本赤十字社 Japanese Red Cross Society
群馬県赤十字血液センター

Yell's INTERVIEW

県内の病院が協力し合い、輸血用血液を安全かつ有効的に使用します



群馬大学医学部附属病院輸血部のメンバー。横濱医師を中心に、左から澤田看護師、丸橋検査技師（輸血部副部長）、石川検査技師、岩原検査技師。

横濱　章彦 医師

群馬大学医学部附属病院輸血部長。群馬県合同輸血療法委員会の代表世話人として、群馬県の輸血医療に貢献されている。輸血と血液内科がご専門。趣味はランニングで県内の大会に参加されているとのこと。

皆さまからご協力いただいた献血から作られる輸血用血液製剤を患者さんに安全にお届けし、また、有効に使用するため県内の病院が集まって群馬県合同輸血療法委員会で協議しています。今回はその代表世話人を務める横濱章彦医師にお話をお伺いしました。

合同輸血療法委員会は、厚生労働省の指導により2006年に始まったもので、県が主催し、血液センターと県内の主な病院が集まる適正輸血を推進するための会です。現在は群馬大学医学部附属病院（以下 群大病院）輸血部長の横濱医師が2010年から代表世話人として就任されています。「最初はよく分からず戸惑いましたが、徐々にスタイルを工夫してやるようになりました。年に1回開催する講演会では、参加者が最新の情報を共有できるような内容を心がけています。最近は血液製剤を有効的に使用するため県内の病院を直接訪問しておりますが、地域の病院のスタッフの方に教わることがたくさんあります。」と横濱医師は言います。参加している病院やクリニックは150施設。横濱医師は「病院間の風通しを良くして、さらに血液製剤の適正な使用を推進したい。」と語ります。

普段は輸血部長として検査技師とともに輸血管理業務や血液内科の診療を行っている横濱医師。血液内科医を選んだ理由をお聞きすると「尊敬する先輩がいたことや他の臓器より比較的治りやすいから。」とのこと。白血病だと子どもの9割近くは治癒が期待でき、大人だとやや下がるものの比較的治りやすいようです。また、白血病、骨髄腫、骨髄異形成症候群などの病気に多くの輸血が必要になるとのことです。群大病院では平成28年度は1,280人に輸血を行っており、主に救急、外科、血液の病気の患者さんに使われ、横濱医師は献血者へ感謝の意を表しておりました。

群馬県では1日300人の方から献血をご協力いただく必要があります。血液センターとしても今後、輸血を必要とする患者さんへ血液製剤をお届けしていきたいです。

学生献血推進ボランティアで楽しく社会に貢献しよう!

学生30名の有志による群馬県学生献血推進連盟を立ち上げました。月1回程度、商業施設や大きな公園等で献血広報活動を行います。みなさんもボランティア活動を通して交流の輪を広げてみませんか。たくさんのお問い合わせをお待ちしております。

登録者対象
大学生、専門学生

活動日
定例会
毎月最終金曜日
群馬県赤十字血液センター内

献血広報活動
月1回程度(土曜日、日曜日、祝日)
県内の商業施設や公園等で
献血の呼びかけ

登録している学生の学校名
群馬大学、県立女子大学、
高崎経済大学、高崎健康福祉大学、
桐生大学、東京福祉大学、
埼玉工業大学

お問い合わせ先
群馬県赤十字血液センター
献血推進課　推進二係
TEL　027-224-2102
gm-info@ktks.bbc.jrc.or.jp

輸血を受けた患者さんの声をお届けします

私が今こうして普通に生活を営めているのは、赤血球や血小板を分けてくださった優しい人々のおかげです。本当にありがとうございます。

私自身が、直接献血によって恩返しをすることはできませんが、その代わりに知人や親族にも呼びかけ、より一層このすばらしい博愛の輪が広がるように尽くしたいです。この手紙を見ているあなたも、是非献血をしてみて下さい。

K.K　15歳

日本赤十字社　第12回
赤十字・いのちと献血俳句コンテスト

第12回目を迎えた「赤十字・いのちと献血俳句コンテスト」は、平成29年6月23日(金)～10月13日(金)の応募期間に日本全国から23万句を超える作品が寄せられ、群馬県内からは2,829句をお寄せいただきました。群馬県内の皆さまの受賞作品をご紹介します。

優秀賞
白息を　はずませ君が　駆けてくる
齋藤 さとみ

血液センター所長賞
うんどう会　一いでなくても　たのしいな
中の ことは

入選
一般の部
復興の　街にながれる　祭り笛
板垣 宏

中学生の部
献血の　大事さ話す　夏の夜
上山 美優

小学校高学年の部
ばあちゃんが　作ったきゅうり　世界一
宮本 倖輔

献血の大切さや素晴らしさを感じてもらいたい

常磐高等学校の生徒が「献血」をテーマに校内弁論大会で訴える!

学校法人群馬常磐学園 常磐高等学校
平成29年度　校内弁論大会2位
髙橋 杏さん

ツナグ（要約）

髙橋　杏

2014年、アゼルバイジャンでのことです。地元の携帯会社がある社会問題に目を向け、その問題を改善するために、あるキャンペーンを実施しました。それは、自社で制作した特殊な充電ケーブルを新規携帯購入者に無料で配布するというものです。この充電ケーブルは充電されたスマートフォンと充電が切れそうなスマートフォンを繋ぐことで、バッテリーを分け与えることができます。さて、この会社が目を向けた社会問題とは何か、想像できますか。それは献血者の減少問題です。この国では、サラセミアという血液疾患を患って生まれてくる子供が多く、定期的な輸血を必要としています。そこで広く国民に献血を呼びかけるため、このキャンペーンを実施しました。ケーブルには『スマホを救うためには充電を分け与え、命を救うためには血を分け与えてください』という言葉が書かれています。充電されたスマートフォンは献血のドナー、充電が切れそうなスマートフォンは献血を必要としている人に例え、人々にとって身近なスマートフォンを通し、献血を身近な存在に感じてもらうことを狙った啓発キャンペーンだったのです。このことは、大きな反響を呼び、1か月で献血者が335%増加しました。

では日本の現状はどうでしょうか。日本でもここ数年で献血者数は減少しています。中でも減少しているのが、29歳までの若い世代です。その理由の一つに献血への関心の薄さがあげられると思います。私は、日本もアゼルバイジャンのように献血が身近に感じられるような対策を行い、従来のメディアだけでなく、新しいメディアであるSNSを十分に活用して広い世代に献血のことを知ってもらい、献血の大切さや素晴らしさを感じてほしいのです。

先日、フリーアナウンサーである小林麻耶さんが献血の啓発イベントで言いました。

『今生きていることは当たり前ではない。』

この言葉を聞き、私は今自分にできることを一所懸命に取り組み、そして今以上に自分の命や他の人の命も大切にしようと思いました。

献血は健康な人が助けを求めている人を救うことのできる方法の一つです。一人の血液がたくさんの人の命を繋ぎ、たくさんの人の未来を支えることができるのです。献血だけではなく、私たちの小さな行動で多くの人を救うことができるかもしれません。今、私たちにできることは何でしょうか。私たちで繋ぎの輪を広げてみませんか。

※紙面上の都合で要約したものを掲載しております。

群馬県赤十字血液センター所長
丸山 健一

就任のご挨拶

本年4月1日付けで所長に就任いたしました。3月末までは県立小児医療センターで病院長を務めていましたが、血液センターには病院として大変お世話になりました。多くの子どもたちや妊産婦さんが輸血を必要とし、その恩恵にあずかることができました。今では血液を使用する側から供給する側へと立場が逆転いたしましたが、血液事業の社会的使命とその重要性に身の引き締まる思いでございます。群馬県の血液事業がさらに円滑に展開されるよう職員の皆様を応援するとともに、日頃から献血にご協力をいただいている方々に深く感謝申し上げます。今後とも血液センターをよろしくお願いいたします。

健大おすすめ貧血予防レシピ

本号より貧血予防メニューのコーナーがスタートします。レシピを考えてくださるのは、高崎健康福祉大学の健康栄養学科の学生さんたちです。

貧血の原因のひとつとして食事での鉄不足があげられます。第一弾の「豆乳クラムチャウダー」には鉄が多く含まれるあさりと豆乳を使用しています。作り方もとても簡単ですのでぜひお試しください。

レシピの栄養計算の様子

豆乳クラムチャウダー

栄養価(1人分)

エネルギー	181kcal
たんぱく質	10.6g
脂質	9.4g
カルシウム	52mg
鉄	9.1mg
食塩相当量	0.9g

材料(3〜4人分)

あさりむき身(水煮缶)	80g
じゃがいも	大 1/2 個
たまねぎ	中 1/2 個
にんじん	中 1/6 本
ベーコン	2 枚
バター(炒め用)	小さじ 1 と 1/2
★バター	小さじ 1 と 1/2
★薄力粉	小さじ 2
無調整豆乳	240cc
水	220cc
塩	少々
こしょう	少々
パセリ	好みで

作り方1 野菜を切りバターで炒める
しんなりしてきたら水を加えて煮る

作り方2 小さなボウルで★のバターと薄力粉を練りブールマニエを作る
鍋で煮とかし、とろみをつける

作り方3 あさり、豆乳を入れひと煮立ちしたら塩、こしょうで味をととのえる

企業団体紹介　株式会社IHIエアロスペース

エントランス付近には1/2.5サイズのロケットの模型がお出迎え

小惑星探査機「はやぶさ」のカプセルのレプリカ（IHIエアロスペースが、設計・製造を担当）

㈱IHIエアロスペース様は、ロケット飛翔体の開発及び製造販売を行っている総合メーカーです。

社会貢献の一環として平成10年より継続して献血のご協力をいただき、今回は106名の参加がありました。当日は雨が降り、気温も落ち込んだ中、たくさんの方にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

次世代を担う学生献血者

高等学校

高崎商科大学附属高校（JRC部と有志のメンバー）
キッズ献血に献血スタッフ役としてボランティアで参加してくださいました

高崎健康福祉大学高崎高校（JRC部）

関東学園大学附属高校

編集・発行　群馬県赤十字血液センター
〒379-2154前橋市天川大島町2-31-13
TEL ● 027-224-2102(献血推進課)
URL ● https://www.bs.jrc.or.jp/ktks/gunma/